

「未来へ あきらめないで」

東京都立成瀬高等学校 43期学年通信
(2022.6.4)

3 学年そろった体育祭が開催

43 期生最初で最後の体育祭！

今回の学年通信は、そんな初めてで最後の体育祭を作り上げてくれた体育本部の皆さんと応援団の団長にインタビューしてみました。

体育本部（幹部）にインタビュー

1組 佐々岡 恋、田所 芽衣 2組 酒井美咲 3組 松本隆佑
4組 齋藤 涼人（副本部長）角替 春紀（本部長） 5組 佐川 あかり
6組 高木 裕貴

質問：つかったことは何でしたか？

角替：先生からの厳しい指導があったことです。

酒井：放送のアナウンスや誘導をやっていましたが、初めてだったので難しかった。

田所：用具をやっていました。全体の流れをつかむのが難しかった。

佐川：招集誘導をやっていました。整列や声掛けが難しかった。

齋藤：前日前々日の晴れ雨バージョンの作成に苦労しました。

佐々岡：競技ルール決めをやりました。人数割りやルール、けがの内容に行うことを考えるのが難しかった。

高木：途中から本部に入ったので、話し合いのすごさに圧倒されました。

松本：会場係でした。ライン引きをどこに引くかが特に難しかった。

質問：それだけ皆さんが苦労してやり遂げた体育祭。皆さんの努力は報われましたか？

全員：報われました。

質問：よかったと思うことは？

酒井：1、2、年次は満足いく行事ができなかった。良い思い出ができました。

佐川：みんなが体育祭終了後「楽しかった」と言ってくれたこと・幹部とのめぐり逢い。

齋藤：本部の仕事を通じて、実社会で経験するようなことを学ぶことができた。

質問：後輩にアドバイスしておきたいことがありましたら。

角替：教員との連携を大切にしてください。それと、いろいろ言われても気にし過ぎないこと。

酒井：仕事は体育祭本部全体で分担するとなお良いのではないのでしょうか。

成瀬高校令和初代応援団長にインタビュー

高橋団 3年2組 高橋寛哉

中尾団 2組 中尾健亮

南出団 7組 南出 弾



副本部長と本部長



体育本部（幹部）の皆さん

質問：団をやって楽しかったことは何ですか。

高橋：みんなで協力して、旗の作成やダンスの練習をしたことが楽しかった。

中尾：みんなとともに1つのパフォーマンスが作り上げられたこと。盛り上げられたと思います。

南出：準備段階から色々大変なことがあったので、パフォーマンス中が一番楽しかったです。

質問：苦労したことは何ですか。

高橋：ダンスを覚え、スタートの立ち位置にみんなが立つこと。

中尾：曲編、構成、フリ決め、配置決めなど。

南出：42人もいたので、まとめるのがとても大変でした。加藤副団長、海渡ダンス担当にかなり助けてもらいました。

質問：下級生へのメッセージをください。

高橋：楽しかったので、皆さんも参加してください。

中尾：学年を超えた仲間や思い出が作れます。成功した経験を得るためにもとても良い経験でした。

南出：青春の1ページに色付けをするようなカンフル剤のようなものではないでしょうか。来年度もよいものを作ってもらいたいです。

